

ICT活用事例集

支援区分	合理的配慮
活用事例タイトル	漢字の読み書きの練習
使用したもの	<p>【使用機器】 iPad</p> <p>【使用アプリ】 SpeechCanvas</p> <p>入手方法:iTunes store</p>
教材・教具の説明	<p>本アプリの本来の機能は、聴覚障害者と健聴者との会話を支援することです。健聴者の会話を文字化する機能を、漢字の学習に応用しています。</p> <p>漢字交じりの文章で会話が表示されますが、漢字にはフリガナが振られています。</p> <p>作文を書くときに、自分でiPadに語りかければ、文字化してくれます。</p>
目標・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・教師の話した文を漢字混じりの文章に書き表すことができる ・自分で話した文章を変換して、作文を書くことができる
こんな児童生徒におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字を使って文章を書くことが難しい子ども ・会話は流暢にできるが、文章に書き表すことが苦手な子ども
指導・支援上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの漢字能力のレベルに合わせて漢字変換してくれるわけではありません。 ・漢字の読みがなは、場合によっては正しくないことがあります。(人名や地名など)
活用時の写真	 